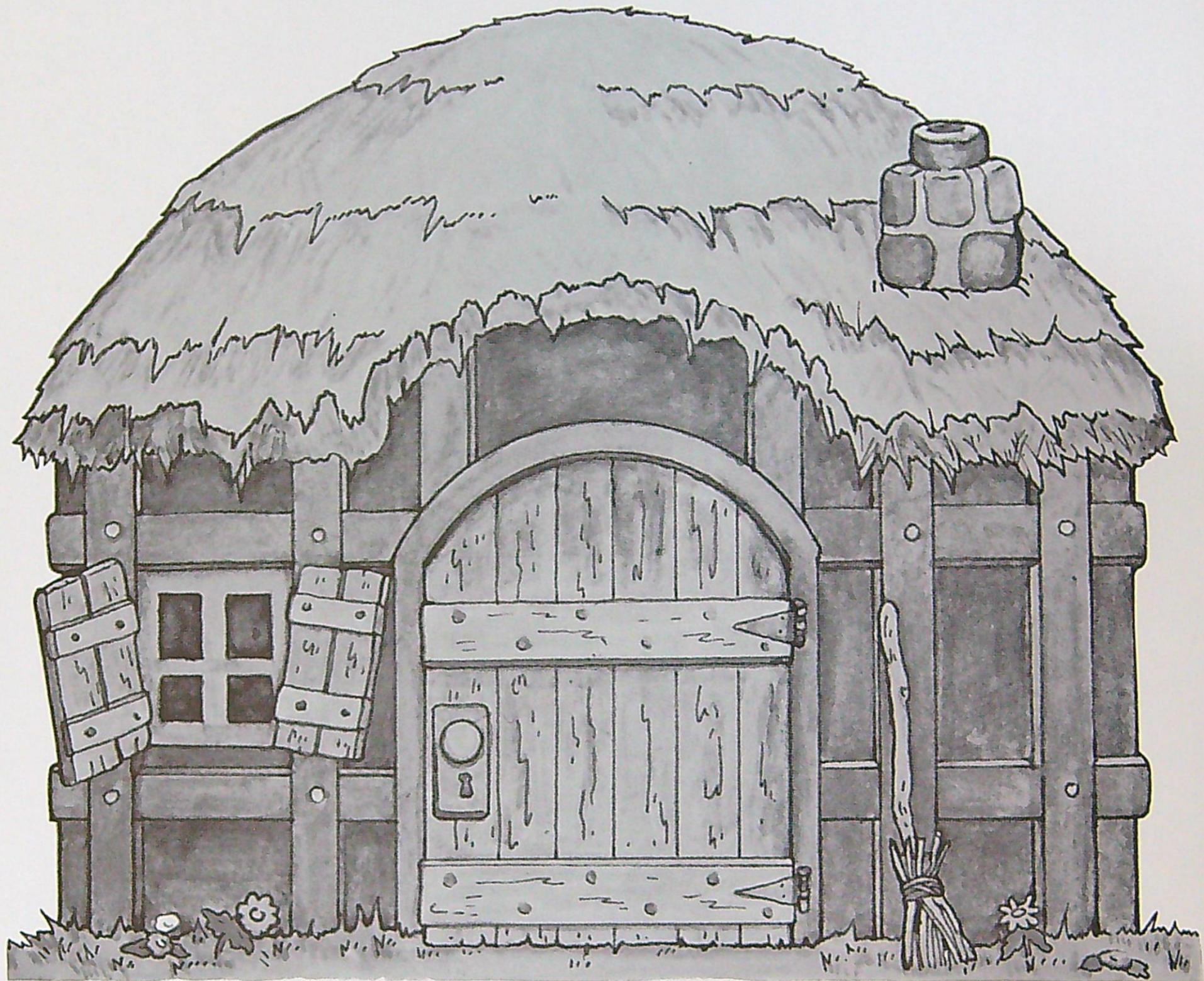




Hänsel und Gretel

1991

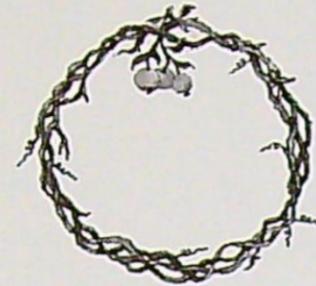


岡山シンフォニーホール開館記念・岡山市芸術祭参加

’91 10/6(日) pm. 3:00

岡山シンフォニーホール

■主催／中国二期会・岡山市教育委員会・財岡山市スポーツ・文化振興財団・岡山市芸術祭実行委員会
■共催／財岡山シンフォニーホール



中国二期会理事長 吉田泰昌

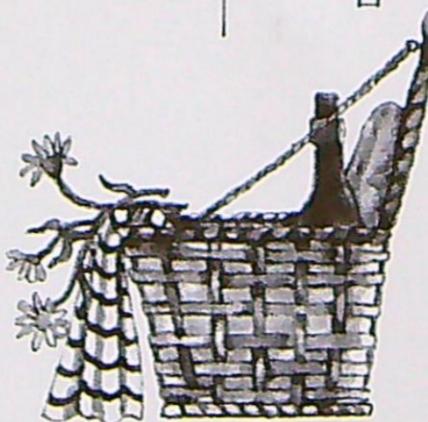
本日は皆様方には御多忙のところ、御来場賜わり誠に有り難うございます。心より厚く御礼申し上げます。本公演は、幸運にも文化県岡山の地にふさわしく、鳥城を背に近代的容姿を誇る、その名も岡山シンフォニーホールにおいて、開館記念公演として、本日ここに行うこととなりました。中国二期会は、御存じの通り毎年オペラ公演をして参りました。それは、偏に地元の皆様方に、オペラ音楽の面白さや楽しさを、極めて低廉にて、より一層親しみを以って味わっていただくためでもあります。昨年は、親子で楽しむファミリーオペラと題し、日本の童話を題材とした“泣いた赤鬼”を上演しました。これはお子様向けの物語で、楽しい音楽と、それに子供たちと一緒に踊りたくなるような演出により、大変好評を頂きました。さて、本日上演のオペラ“ヘンゼルとグレーテル”も子供たちのよく知っているグリム童話を題材としたものです。台本作者アーテル・ハイト・ウェッテ夫人は、このオペラの作曲者の実妹でもあります。先ず自分の子供たちが歌えるような音楽劇を創ろうと考え、作曲を見のフンバーディングに依頼したのですが、このオペラは最もワーグナー的で、しかもドイツオペラ史上一大転機の発端となった不屈の名作として、現在もなお世界中でしばしば上演されています。特にクリスマスには欠かせないオペラとなっていることは御在じの方も多いかと思います。昨年にひきつづき、今年もお子様向けで、楽しくより親しめるオペラを、と我々中国二期会メンバーは本日の上演にむけて日夜情熱をもって励んで参りましたので、必ずや皆様方を楽しいおとぎの国へお誘いできることと確信しております。本日は最後までごゆるりとオペラを満喫していただければこのうえない幸せと存じます。終りになりましたが、この公演にあたり、御支援、御協力下さいました関係各位にたいし厚く御礼を申し上げますとともに、今後ともよろしくお願い申し上げます。

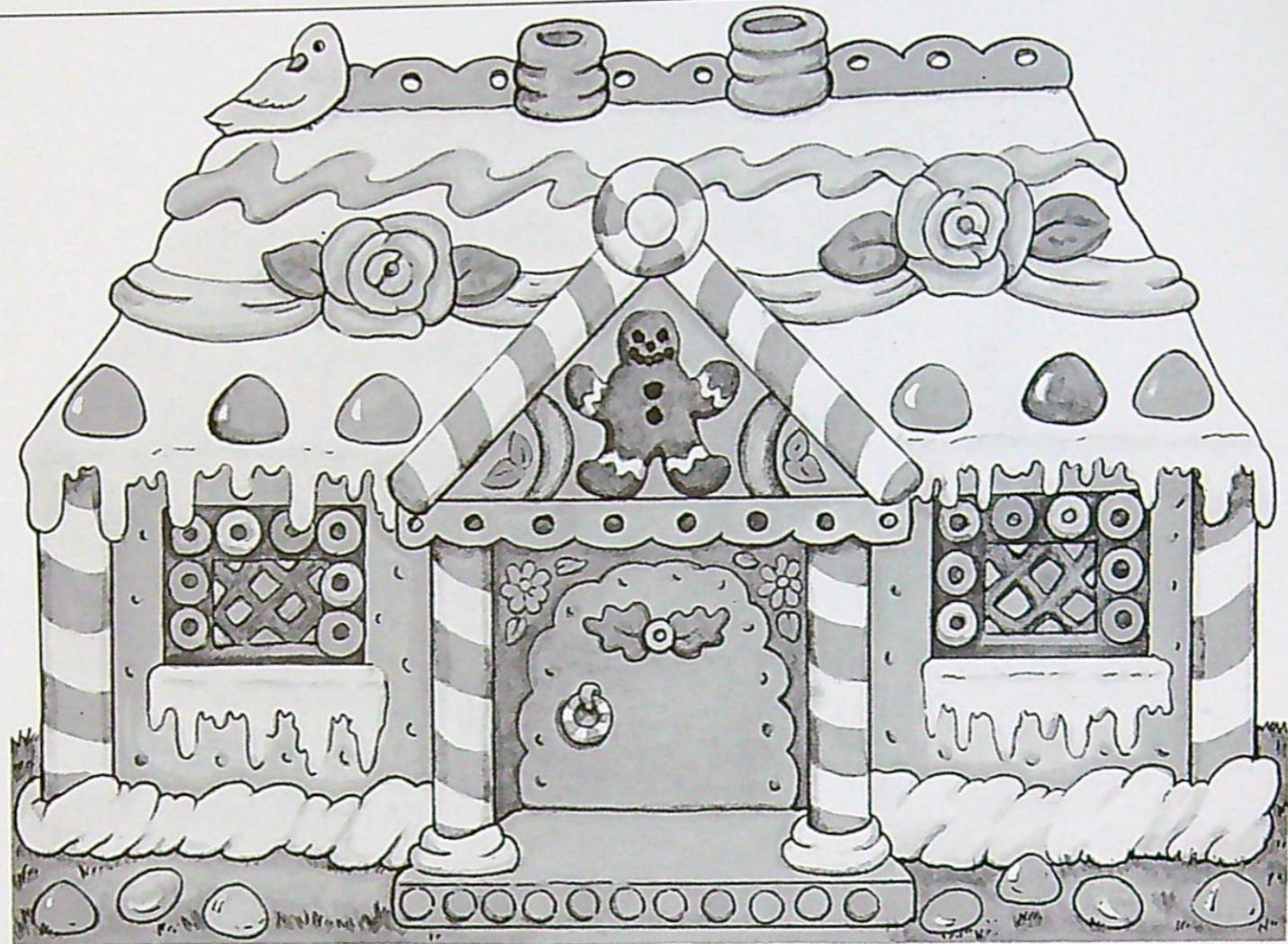
■ Staff

総 監 督	吉田 泰昌
指 演	揮 中村 健 出 園山 土筆
舞 台 美 術	孫福 剛久 照 明 稲田 道則
舞 台 監 督	本城 繁治
副 指 揮	大塚 博
合 唱 指 揮	大塚 博
バレエ指導	鳥越久美子
稽古ピアノ	三宅 正子
大道 具	大塚舞台
協 力	広島オペラアンサンブル

■ Cast

ヘンゼル	脇本 恵子
グレーテル	梅原 千世
父ペーター	大原 正義
母ゲルトルート	浜崎 明美
魔女	矢内 淑子
眠りの精	慶児 道代
露の精	安原裕美子
合唱	桃太郎少年合唱団
合唱助演	窪田 陽子
バレエ	鳥越久美子バレエアカデミー
管弦	倉敷管弦楽団





「ヘンゼルとグレーテル」全3幕

E.フンパーディング作曲 “グリム童話” より A.ヴェッテ台本



Humperdinck, Engelbert (1854~1921)

エンゲルベルト・フンパーディングは、1854年9月1日、ライン河畔のポンに近いジークブルグに生まれ、ドイツ国内で作曲を学んだ。その後ナポリでワーグナーの知遇を得、1880年~1881年バイロイトに滞在、ワーグナーの「パルシファル」の上演準備を手伝い、その一部は彼の作曲によるものであると言われている。彼はこの「ヘンゼルとグレーテル」の成功により、ドイツ各地の音楽学校教授を務めると同時に作曲にも専念、その後1921年9月2日イシュトレーリッツにて永眠。

・曲目解説

原作は、グリム兄弟がまとめた有名なおとぎ話であり、登場人物や各々の状況にもとづいたライトモティーフを活用することにより観客にとっても、このオペラ作品の内容を理解するのに役立っている。

また単純明快な旋律や民謡風の音楽が使われているのも、親しさを増す要因でもあり、ヒューマンな暖かさとやさしさが作品全体に豊かに息づいている。優れた音楽性と共に子供から大人まで幅広く楽しむことが出来るのも、このオペラの大きな特徴である。

ヨーロッパでも人気が多く、クリスマスの時期に家族で親しむことが多く、現在でも各地の演劇場で上演されている。



・第一幕

森の中のみすぼらしい家は、ほうき屋ペーターの家です。ペーターの子供、ヘンゼルとグレーテルは、母親ゲルトルートからいつけられた仕事をしていますが、お腹がすき、食べる物がないので、踊りでまぎらわしています。

そこへ、母親が帰り、さわいでいるヘンゼルとグレーテルをこらしめようと追いかけた拍子に、大切なミルクのつぼを割ってしまいます。これを見て、子供達が笑ったので怒った母親は、ヘンゼルとグレーテルを、森にいちご摘みに行かせます。

そこへたくさんのはうきが売れて帰ってきたご機嫌な父のペーターは、魔女のいる森に、子供達が行ったことを知り、おどろき、ペーターとゲルトルートは、慌てて子供達を捜しに、森へ行きます。

・第二幕

歩き疲れたヘンゼルとグレーテルは、森の中でひと休み。あたりが暗くなってきました。子供達は、夕べの祈りを捧げます。眠りの精があらわれ、二人は、すっかり眠り込んでしまいます。八人の天使が舞い降りてきて、ヘンゼルとグレーテルの眠りを見守るのでした。

・第三幕

もう夜明けです。つゆの精が眠っている子供達に、つゆのしずくをふりかけると、二人は、目を覚まし、霧のはれまに、すてきなお菓子の家を見つけます。とってもいい匂い！きっと天使からのプレゼントにちがいないと、ヘンゼルとグレーテルは、お菓子のかけらを手にして食べはじめます。

しかし、お菓子の家は、おそろしい魔女の甘い誘惑のわなだったのです。ヘンゼルは、おりの中に捕らえられてしまいます。魔女は、ヘンゼルに食べ物をあたえ、太りぐあいを調べるのですが、ヘンゼルは、目の悪い魔女に、かくし持っていた小枝をさわらせ、きりぬけます。

魔女は、次に、グレーテルをかまどで焼いてしまおうとしますが、機転をきかせたグレーテルは、かまどの中の焼けぐあいをどのように調べるのか手本を見せてほしいとのみます。

魔女が、かまどをのぞきこもうとしたとき、ヘンゼルとグレーテルは力を合わせ、魔女を、かまどの中に押し入れます。ばんざい！おそろしい魔女は死にました。すると、かまどが大爆発し、魔法をかけられとらえられていた大勢の子供達が出てきます。

本当によかった！皆が喜び、踊っています。そこに、ヘンゼルとグレーテルの父、母もやってきます。お菓子になってしまった魔女を囲んで、喜びの歌をうたいます。





指揮
中村 健

神戸生まれ。幼少のころよりピアノやアンサンブルに対する興味は野球に対するそれとほぼ匹敵するもので勉強に対するそれをはるかにしのぐものであった。三根冬子、志水瑛子、横井和子、西光千代子のピアノ教師たちはその音楽に対する興味を上手につなぎ、発展させたが、ハイティーンになってもあまり手が大きくならず、無断で作曲に転向し、飯田正紀の門をたたいたのが高校入学してまもなくのころ。1969年、東京芸術大学作曲科に入学し、故長谷川良夫、小林秀雄に師事し、将来を期待されたが、やがて机の前に落ち着いて座っていられない自分の性格を自覚し、内緒で指揮者の三石精一に入門。1973年同大学大学院指揮専門課程に入学し、シンフォニー指揮者への研鑽を積むが、アルバイトでピアノ伴奏をしていた五十嵐喜芳、成田絵智子、栗林義信、東敦子、故立川清澄らに刺激され、あっさりとオペラに転向。大学院修了後同校の非常勤講師を勤めていたが、オペラの勉強のために1977年渡独。1978年～1983年はオスナブリュック市立劇場と指揮者あるいはコレペティトゥア(音楽コーチ)として契約。1983年～1986年はホーフ市立劇場と指揮者及びシュトゥディエンライター(主任音楽コーチ)として契約。1986年～1989年まではテトモルト州立劇場と同様の契約。その間指揮した演目は「トスカ」「魔笛」「こうもり」「ナブッコ」「仮面舞踏会」「ヘンゼルとグレーテル」「メリーウィドウ」等50以上、公演回数は300を超える。

1990年帰国。「オペラ・ガラ・コンサート」「メサイヤ」「コンチェルトのタベ」などを指揮。この度の中国二期会「ヘンゼルとグレーテル」は帰国後初のオペラ公演。神戸女学院大学音楽学部助教授。(文中敬称略)



演出
園山土筆



松江育ち。4、5歳の頃より、教師だった父から、習字・算盤・縫い物・編み物・掃除・勉強を教えられ、兄姉5人のその風景は、さながら月謝のいらない塾のようであった。だがその何よりも読書を好み、図書館の児童室は顔パスで、理数系以外の全ての本を読み尽し、小2の頃は新聞小説も読み始めていた。ところが小5の終り、お祭りの夜店にぶら下っていた指人形が眼に入ってのちは、同級生10人で「人形劇団どんぐり」を結成し高3まで演出を担当。平行して中学、高校と演劇クラブに所属し、理数系以外の勉学に励んでいたが、「国立大へ行け」という父とあらそつて、「私大の演劇科へ行きたい」と主張したが、そのパンチ力で身体と障子と一緒にふき飛んだ瞬間から、働いてお金を貯める決意をし、上阪。

昼働いて夜学ぶ2年。体調をくずして帰郷。理由は栄養失調。健康を取り戻し、挫折して考えることは、今に必ず「地方の時代」がくるということ。その予感をエネルギーに「劇団あしふえ」を結成。かたわら全国系列の会社に就職し、32歳で経理課長に大抜擢されたが、男性管理職との給料の差に愕然として、茫然とし、3年後に「いざ、さらば」と手を振ってプロに転向して現在に至る。ホームグランドのあしふえは、50人劇場を創り、年間30～40ステージ上演を続けて、今年創立25周年をむかえた。

演出作品は、「アンネの日記」「奇蹟の人」「キューポラのある街」「ブレーメンの音楽隊」「セロ弾きのゴーシュ」「かけの砦」「二十二夜待ち」「おんによろ盛衰記」「うりこひめとあまんじやく」「兵士の物語」など。

劇作の「落ちこぼれ神様」は全国12の劇団で上演された。人形劇・舞台劇・児童劇・聖劇・ラジオドラマ・ミュージカル・オペラ・コンサートなどの演出。劇作。日本演出者協会会員。





副揮揮
大塚 博

国立北西ドイツ音楽院デトモルト、国立音楽大学で学ぶ。トロンボーンをヴィリー・ヴァルター、伊藤清の各氏に師事。オーケストラをマルティン・ステファーニ、オペラをニクラウス・エッシュバッハ、管楽アンサンブルをヨスト・ミヒヤエルスの各氏に師事。

現在、岡山バッハセンター協会指揮者。中国短期大学音楽科、岡山中学、岡山高校の各講師、金山学園吹奏楽部金管楽器指導講師。岡山交響楽団常任指揮者。



ヘンゼル
脇本恵子

中国短期大学音楽科卒業。同大学専攻科及び聽講生修了。近藤安介、中谷和子の諸氏に師事。

岡山県新人演奏会、中・四国新人演奏会に出演。岡山市民合唱団“鷺羽”スプリングコンサート、岡山大学男声合唱団コールロータス定期演奏会にソリストとして出演。トリオリサイタル開催。

現在、せせらぎコーラス、妹尾コーラリーベ指揮者。中国短期大学フラウエンコールヴォイストレーナー。岡山バッハセンター協会会員。



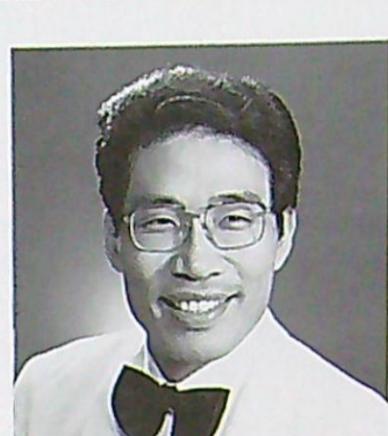
グレーテル
梅原千世

作陽音楽大学音楽学部音楽学科卒業。同大学音楽学部音楽専攻科修了。

作陽音楽大学公演研究所オペラマイスターコース修了。

高知県新人演奏会・作陽音楽大学修了演奏会・岡山若い芽のコンサート・岡山百周年記念ミュージカル「おかやまものがたり」ソリスト等出演。

元吉恵子氏に師事。岡山市立高松中学校非常勤講師、東京音楽学院岡山校ヴォイストレーナー。



父ペーター
大原正義

国立音楽大学声楽科卒業。益田遙、井上貞一の諸氏に師事。ヘンデル「メサイヤ」、フォーレ「レクイエム」、モーツアルト「レクイエム」、ショスタコービッチ「森の歌」、ベートーベン「第九」のソリストとして出演。オペラでは「ボギーとベス」のクラウン、「魔笛」のザラストロ、「フィガロの結婚」のフィガロ、「カルメン」のエスカミーリョ、「こうもり」のファルケ博士、「泣いた赤鬼」の青鬼、その他、数多くに出演。現在、中国短期大学助教授、山陽女子高等学校音楽科非常勤講師、岡山音楽家協会会員、岡山大学男声合唱団コールロータスヴォイストレーナー、中国短期大学フラウエンコール指揮者。



母ゲルトルート
浜崎明美

作陽音楽大学音楽学部音楽学科卒業。作陽音楽大学音楽専攻科声楽専攻修了。阿部靖子、戸田政子、中沢桂、井上和世の諸氏に師事。S51年、S53年、S58年、S62年、H2年にリサイタル開催。シューベルト「Gduriミサ」バッハ「マニフィカート」にソリストとして出演。オペラでは、S50年「炭焼姫」の姫役、S51年「雪女風土記」の美野役、S54年「海の子守唄」のきぬ役。S55年「温羅の皆」の香香利姫役。S56年「蝶々夫人」のケイト役、S57年「あまんじやくとうりこ姫」のあまんじやく役。S58年「フィガロの結婚」のバルビーナ役、S60年「ドン・ジョヴァンニ」のドンナ、エルヴィラ役、S62年「コシ・ファン・トゥッテ」のフィオルティリージ役で出演。

その他、津山岡山等の各地で演奏活動。現在、作陽短期大学助教授。



魔女
矢内淑子

国立音楽大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修了。同音楽研究所研修生として更に研鑽を重ねる。石田徹、西内静、木下武久、西内玲の諸氏に師事。オペラ、「魔笛」の侍女、「フィガロの結婚」のマルチエリーナ、「コシ・ファン・トゥッテ」のドラベラ、「ヘンゼルとグレーテル」の魔女、「おこんじょうるり」のばばさま、「うかのひょうう六機縦唄」のお母などで出演。その他アルトソリストとしてバッハのカンタータ、ヘンデルの「メサイヤ」など数多くの演奏会に出演。

現在、旭川庄厚生専門学院児童福祉科専任教員、中国短期大学音楽科非常勤講師、中国二期会正会員。



眠りの精
慶児道代

中国短期大学音楽科卒業。同大学専攻科及び聽講生修了。近藤安介、岡崎順子の諸氏に師事。音楽科第21回、22回定期演奏会。1986年岡山県新人演奏会。1987年中・四国新人演奏会出演。中国二期会オペラ「こうもり」イーダ役、「泣いた赤鬼」のナレーター役で出演。

現在、中国短減期大学フラウエンコールヴォイストレーナー、コール黄薇、コール・ファミニユ、コール・上道、指揮者、岡山バッハセンター協会会員。



露の精
安原裕美子

広島大学教育学部音楽科(声楽専攻)卒業、東京学芸大学大学院修士課程音楽教育専攻(声楽)修了、二期会オペラスタジオ第33期修了。矢部礼子、鈴木義弘、高橋修一、日比啓子の諸師に師事。卒業演奏会、岡山県新人演奏会。岡山演奏会家協会フレッシュコンサート等に出演。東京に於いてキャピタルコンサート、リッチウェイ・ウォーカルコンサート等に出演オペラは東京二期会公演「運命の力」で初舞台をふむ。また岡山市こどもまつりにソロ出演する等、後進の指導にあたっている。バッハセンター協会会員、岡山演奏家協会会員、岡山少年少女合唱団指導者。

倉敷管弦楽団

「美しい音色と良いアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に昭和49年設立の倉敷管弦楽団は、文化都市倉敷にふさわしい若さと熱気に満ちた楽団です。バロックから現代曲までの幅広い演奏活動で昭和57年には岡山県文化功労賞、昭和60年には倉敷文化連盟賞を受賞し、将来を大きく期待されています。

定期演奏会では早川正昭氏、フォルカー・レニッケ氏、堤俊作氏、古谷誠一氏、湯浅卓雄氏、金洪才氏、佐渡裕氏、星出豊氏、田中一嘉氏ら各地で活躍中の指揮者を客演指揮者として招き、またフルートの世界的巨匠ジャン・ピエール・ランバル氏との共演をはじめ、ヴァイオリンの和波孝喜氏、前橋汀子氏、豊田弓乃氏、景山誠治氏、ピアノの深沢亮子氏、伊藤恵氏、チェロの安田謙一郎氏、山崎伸子氏、オーボエのディーテルム・ヨーナス氏、トランペットの津堅直弘氏、又岡山県内で活躍中の音楽家達との共演や、團伊玖磨氏作曲の「管弦楽のための高梁川」の初演、創立10周年記念の400名から成る第九演奏会、中国二期会とのモーツアルトのオペラ「魔笛」、「フィガロの結婚」、「コシ・ファン・トゥッテ」、ビゼーのオペラ「カルメン」、J.シュトラウスの「こうもり」の演奏、また、瀬戸大橋開通を記念して、小六禮次郎氏作曲の交響詩「瀬戸内賛歌」の発表を行うなどそれぞれ注目の的となる多彩な演奏活動を続け、昨年9月には15周年記念演奏会「三枝成彰with倉敷管弦楽団スーパードリーム・ジョイントコンサート」を行ないました。

出演者

■第1ヴァイオリン
佐藤 真理子
佐知子
佐良和理
真良啓容
飽稻東子
桐美ゆかり
浦田百合子
田崎良子
村宗子
山崎美子
居中子
鳥居良子

■第2ヴァイオリン
田園 哲和
有河宣奈
菊地由紀
越真由紀
宗田文子
田川子
中原由紀
中原平子

■ヴィオラ
八木周平
原京須
原克也
藤本武友
藤本野中
野辺中渡

■チェロ
松秋 雄
石黒江
田辺山
光延信
田山勝
黒山壮
田山由
田山宏
田山志
口由里
山口里
山口宏
山口志

■コントラバス
本屋秋難
敷山山難
勝山由
敷山波
太郎口
勝山由
太郎里
勝山宏
太郎志

■ファゴット
稻坂児
田玉千
田肇子
坂千恵子
坂史子
坂惠一

■打楽器
平石打
小谷行
井田夫
谷成行
野石伸
谷成江
敬江晶
野本田介
谷成里子

■フルート
坂口倫子
片山充子
坂井知子

■オーボエ
細本屋敷
美由紀子

■クラリネット
児玉千恵子
篠田子

■ホルン
吉板雄昭
市谷信章
山谷紀功

■トランペット
原山宗司
田裕司

■トロンボーン
平石一伸
光井夫

〈■オーケストラ指導 菊池東〉



桃太郎少年合唱団



鳥越久美子バレエアカデミー

振付 鳥越久美子

昭和37年の岡山国体開催を記念して、当時の県知事故三木行治氏の提唱で青少年の健全育成と地域音楽文化向上に資する目的で、少年のみの合唱団として創設され地元岡山にちなんで「桃太郎少年合唱団」と命名された。

創立以来、毎年秋には定期演奏会を開催し訓練の成果を発表する他、公的行事への参加や数多くの県内外での演奏活動を行なってきたが、最近ではハワイのホノルル少年合唱隊・岡山市と都市縁組みしている中国の洛陽市少年少女合唱団との交流・ウィーンザルツブルグ・ケルン・ボン・デュッセルドルフへの演奏訪問・オーストラリアのシドニーでのジャパンフェスティバル参加等を行い国際親善の役割も果たしてきた。

今までの中国二期会への賛助出演は、数回のオペラコンサート・歌劇「カルメン」などがある。全国的に数少ない少年のみによる合唱団として、今後の活躍が期待される。

なお、今年12月15日(日)には、岡山シンフォニーホール開館記念公演としてモーツアルトのミサ曲(K.220)をオーケストラ伴奏で演奏する予定である。

■ 出演者

(出演団員)
久宮平山西丸藤藤大姫浅荒
世本井崎山山嶋原森井浦川
弘也修助裕世吾紀克治史暁
康達優智賢宏良雅雑佳

彦平聰涉圭聰規介豊治吾一啓

泰純 宏 宏大 誠真秀彰
見本中原嶋田林高島倉野房尾
繁山弘神浜小坂金中佐清花平

彦博子彦子直
典人利悟久
侑裕隆恭
國順和信
雄博子彦子直
身分の魔女本浦下山石員田塚崎池田居
出西宮三木指棚大岡浦矢土



4才よりクラシックバレエを始める。
1974年神戸の貞松・浜田バレエ団に入団。
白鳥の湖・眠れる森の美女・くるみ割り人形等
の古典バレエの他、バレエ団創作の、おもちゃ
のふる里・岩に咲く乙女・祭・等の日本の
バレエ作品にも出演。1978年モナコ、フランス
にて研修。マリカヴェゾブラゾヴァ女史及び
ライモンフランケッティ氏に学ぶ。1985年
東京南青山の余バレエアカデミー教師クラス
卒業。同クラスで国立バレエ学校(ポリショイ
バレエ・レニングラードバレエ)等の8才以上の
子供達から大人の指導のための正しいクラ
シックバレエの教授法を学ぶ。1986年岡山市
において鳥越久美子バレエアカデミーを開校。
現在、100名の生徒がレッスンに励んでいる。
岡山読売アカデミークラシックバレエ科講師。



岸本 恭子



京江 志保



近藤 ちえ



武田 昌子



馬場 由佳



福井 美加



松原 牧子



村岡 公緒



中国二期会のあゆみ

昭和48年 7月	支部設立。会員6名。オーディションにより新会員10名、準会員8名、総勢24名により発足。	昭和57年 4月	57年度会員募集 (17名応募、会員1名 準会員9名合格)
10月	設立記念演奏会(岡山三木記念ホール)	7月	中山悌一リート研究会 (岡山大学教育学部音楽教室ホール)
昭和49年 4月	49年度会員準会員募集、10名応募中会員2名、準会員1名合格入会。	7月	永曾信夫演劇講習会 (岡山大学教育学部音楽教室ホール)
5月	研究生制度発足 第一期生17名、予科入学。	10月	二期会オペラコンサート 「オペラアンサンブル」「あまんじやくとうりこ姫」(岡山市民文化ホール1日)
7月	高松演奏会(高松農協会館)	12月	第6回ゴールデンコンサート (岡山市民文化ホール)
昭和50年 3月	研究生修了演奏会(岡山文化センター)	昭和58年 2月	二期会四国支部設立
5月	50年度会員準会員募集、12名応募中会員2名、準会員2名合格入会。第二期研究生10名入学。	3月	58年度会員募集 (6名応募、会員1名 準会員5名合格)
7月	“歌曲の夕べ”岡山文化センター “モーツアルトの作品によるサマーコンサート” (高松農協会館)	10月	設立10周年記念オペラ「フィガロの結婚」 (倉敷・福山)
10月	オペラ公演“炭焼姫”“アマールと夜の訪問者” (井原9日、10日)	昭和59年 4月	59年度会員募集 (12名応募、会員2名 準会員6名合格)
昭和51年 3月	研究生修了演奏会	5月	野上義臣個展(岡山市民文化ホール12日)
4月	51年度会員募集、11名応募中会員3名、準会員4名合格。第三期研究生7名応募中6名合格。	8月	永曾信夫基礎演技講習会
9月	二期会オペラコンサート(香川会室) 創作オペラ“あまんじやくとうりこ姫” (高松市民会館)	11月	二期会オペラ「おこんじょうるり」(岡山・福山)
10月	演奏会形式によるオペラ“ドン・ジョヴァンニ” (岡山市民文化ホール)	昭和60年 4月	60年度会員募集 (7名応募、会員1名 準会員3名合格)
	12月 第1回ゴールデンコンサート (岡山市民会館ホール)	4月	菱川欣三郎、山下耕司二人展 (岡山市民文化ホール29日)
昭和52年 3月	第三期研究生卒業演奏会	8月	岸井克己マイク講習会
4月	52年度会員募集(18名応募、11名合格)	11月	清宮秀高基礎演技講習会
10月	新人紹介演奏会	12月	オペラ「コシ・ファン・トゥッテ」公演 (福山市民会館14日)
11月	二期会オペラコンサート (高松19日・観音寺20日)	昭和61年 4月	オペラ「コシ・ファン・トゥッテ」公演 (岡山市民会館1日)
12月	第2回ゴールデンコンサート (岡山市民文化ホール)	61年度会員募集 (12名応募、会員2名 準会員8名合格)	
昭和53年 9月	二期会オペラ公演“泥棒とオールドミス” “人買太郎兵衛” (高松7日・丸亀9日・観音寺10日)	4月	河田文忠、上岡洋一二人展 (岡山市民文化ホール15日)
10月	モーツアルト三大オペラハイライト “フィガロの結婚” “ドン・ジョバンニ” “魔笛” (岡山市民会館30日)	7月	永曾信夫基礎演技講習会
12月	第3回ゴールデンコンサート (岡山市民文化ホール23日)	9月	三木記念助成金受賞
昭和54年 9月	54年度会員募集 (11名応募、会員1名 準会員5名合格)	10月	オペラ「うかれのひょう六機織唄」 (岡山市民文化ホール12日)
10月	オペラ「海の子守唄」公演(岡山市民会館11日)	昭和62年 3月	62年度会員募集 (6名応募、会員1名 準会員3名合格)
12月	オペラ「炭焼姫」オペラ「アメリカ舞踏会へ行く」(15日観音寺市民会館、16日丸亀市民会館、17日高松市民会館)	4月	青木省三、山岸磨夫二人展 (岡山市民文化ホール24日)
	第4回ゴールデンコンサート (岡山市民文化ホール 22日)	7月	松井和彦夏期講習会
昭和55年 4月	55年度会員募集 (15名応募、会員2名 準会員4名合格)	11月	オペラ「カルメン」公演(倉敷市民会館3日・福山市民会館29日)
10月	二期会オペラアンサンブルのタベ「コシ・ファン・トゥッテ」「カルメン」(岡山市民会館3日)	昭和63年 2月	文化庁優秀舞台芸術奨励公演 オペラ「うかれのひょう六機織唄」 (備前市市民センター)
10月	あなたのオペラわたしのオペラ「オペラハイライイト」「スザンナの秘密」 (高松14日・丸亀25日・観音寺26日・普通寺27日)	3月	63年度会員募集 (10名応募、会員1名 準会員7名合格)
12月	第5回ゴールデンコンサート (岡山市民文化ホール)	4月	日本の抒情 (岡山市民文化ホール28日)
昭和56年 3月	56年度会員募集 (16名応募、会員1名 準会員8名合格)	7月	松井和彦夏期講習会
8月	中山悌一リート研究会 (岡山大学教育学部音楽教室ホール)	10月	オペラ「海へのりゆく者たち」「泥棒とオールドミス」 (福山市民会館小ホール25日 岡山市民文化ホール30日)
11月	オペラ「フィガロの結婚」 (高松市民会館19日・25日)	平成元年 3月	元年度会員募集 (12名応募中、会員1名 準会員6名合格)
12月	オペラ「魔笛」公演(倉敷市民会館13日)	4月	日本の抒情II—白秋によせて— (岡山市民文化ホール22日)
		11月	オペラ「こうもり」公演 (倉敷市民会館11日・12日)
		平成2年 3月	2年度会員募集
		10月	ファミリーオペラ「泣いた赤鬼」

会員名簿

顧問 糸賀 英憲
 近藤 安介
 理事長 吉田 泰昌
 副理事長 大原 正義
 理事 岡崎 順子
 " 平本 弘子
 " 虫明 和子
 " 日高 好一
 " 矢内 淑子
 " 秋山 啓

●ソプラノ

正会員 佐々木英代(岡山)
 " 虫明 和子(岡山)
 " 浜崎 明美(岡山)
 " 平本 弘子(広島)
 " 岡崎 順子(岡山)
 " 萱岡美津栄(岡山)
 " 白石美佐子(広島)
 " 山脇 恵子(広島)
 " 宗盛ゆきみ(広島)
 " 梶川 良子(岡山)
 " 高橋 昌子(岡山)
 " 横山 恵子(岡山)
 " 藤田 洋子(岡山)
 準会員 康広美千子(岡山)
 " 住元久美子(広島)
 " 北川 純子(岡山)
 " 松本 弘美(岡山)

準会員 古里 静世
 " 黄檗 温子(広島)
 " 植田 紗美(広島)
 " 梅原 千世(岡山)
 " 土井 範江(広島)
 " 長安 信子(広島)
 " 中川しのぶ(広島)
 " 池上 恵子(岡山)
 " 慶児 道代(岡山)
 " 横野 和枝(岡山)
 " 大森 友子(岡山)
 " 柴田久美子(岡山)
 " 山本 明子(広島)
 " 平田佐和子(岡山)
 " 神野 靖子(広島)
 " 市川 直美(岡山)
 " 安原裕美子(岡山)
 " 窪田 陽子(岡山)
 " 十陽 智子(岡山)

●メゾソプラノ・アルト

正会員 矢内 淑子(岡山)
 " 加治 郷子(岡山)
 " 藤井 美雪(広島)
 準会員 名古屋明美(岡山)
 " 種田 幸子
 " 脇本 恵子(岡山)

準会員 黒川 泉(広島)
 " 小松原知代子(岡山)
 " 中島 由香(岡山)
 " 岸田けい子(広島)

●テノール

正会員 日高 好一(広島)
 準会員 中村 芳弘(岡山)
 " 渡邊 均(岡山)
 " 平尾 嘉克(岡山)

●バリトン・バス

正会員 大原 正義(岡山)
 " 吉田 泰昌(岡山)
 " 秋山 啓(岡山)
 準会員 藤本 政志(広島)

●関係ピアニスト

森田美智子(岡山)
 青山 俊子(岡山)
 来山 千晴(広島)
 難波 正明(岡山)
 小野 文子(岡山)
 大和 早苗(岡山)
 高須 理佳(岡山)
 長岡 功(岡山)
 正木 路子(広島)

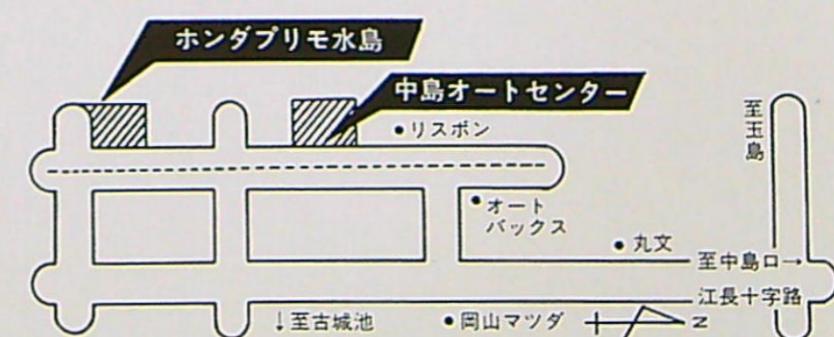
事務局 〒703 岡山市山崎312-85 TEL.0862(76)1337 玉垣夫規子・川内浩美

スポーツ車から大衆車まで、お車のことならおまかせ下さい。

中島オートセンター

倉敷市連島5丁目2番34号

☎44-8700(代)



生演奏と和牛ステーキ
やすらぎの郷 三田屋倉敷

TEL.0864・28・7800(代)

県下6店舗 ——————21世紀に向かって飛躍—————
—岡山県学生協指定—

(株) 山陽こだま楽器グループ

- 本社 日本リトミック研究センター 岡山県赤磐郡山陽町下93
岡山事務局開設準備中 TEL0862-23-0833 FAX 08695-5-1265
- 岡山セントラル教室(リトミック研修生受付中)………岡山市駅前町1-3-6(小峰ビル) TEL33-6578
- 技術センターハンマークラヴィア(調律・修理・ピアノクリニック)…岡山市辰巳29-103 TEL46-0346
- ピアノプラス岡山(総合ピアノ展示場)……………岡山市千鳥町15-6 TEL64-1377
- 東岡山店(市内音楽教室事務局)……………岡山市関531-9 TEL79-3756
- 長船店ミュージックパークコダマ(東備地区担当)……………邑久郡長船町土師148 TEL086926-4490

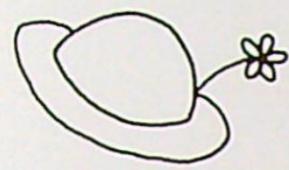
Life Creative Shop
RoomyMaho Total Roomy
倉敷市松島1065-2 創宅ビル1F
☎ (0864) 63-1688 ☎ (0864) 62-7778

学校教材・教具・視聴覚機器全般
GAKKEN STUDY COMPUTER[まなぶくん]

学研代理店

株式会社 晩成堂

岡山市川入1165
TEL(0862)93-3804
FAX(0862)93-3872



ちょっとオシャレな帽子メーカー

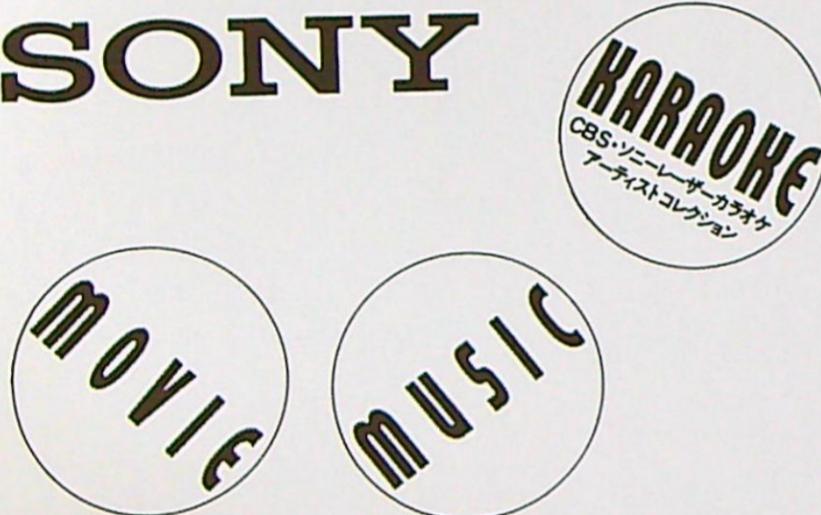
VOX

帽子、それは暑い日も寒い日もみんなの友達

株式会社 ヴォウクス

〒710 倉敷市羽島647-11 FAX:0864-27-2035

Phone:0864-27-2039(代)



MDP-405

標準価格 69,800円 (税別) 新発売

CDからレーザーディスクまで楽しめる
マルチディスクプレーヤー

視聴覚教育機器・家庭電気製品

株式会社

映電教材

本 社 〒700 岡山市野田5丁目17番15号
TEL (0862) 43-7875(代)
倉敷営業所 〒709-11 倉敷市茶屋町458
TEL (0864) 28-6908(代)

岡山県電気通信工事許可済 (般-59) 第13580号

“ありがとう”の言葉を大切にしたい店

—お客様の喜び…それが私達の喜びです—

電気製品の御相談は

株式会社

難波電機店

本店・小溝 ☎65-3076(代) 水島店 ☎48-6195 連島店 48-4072

KAWAGUCHI
WORLD FAMOUS *Audio*

初心者から世界のブランドまでのオーディオを
McIntosh Bang & Olufsen 岡山総代理店

Beosystem 10 ¥140,000

カワグチ オーディオ

〒700 岡山市今2-1-7 TEL.(0862)44-3748

ピアノ調律・修理



調律研究所

〒701-01 岡山市撫川1455-19
TEL.岡山(0862)93-4939

調律師 森田 裕三

演技を生かす

あらゆる舞台装置・音響・照明・企画・制作

株式会社

大塚舞台

岡山市大安寺南町2丁目11番46号 TEL.(0862)54-2025(代) FAX.(0862)54-2784番

総合建築設計施工
一級建築士事務所

有限会社 渡辺工務店
連 島

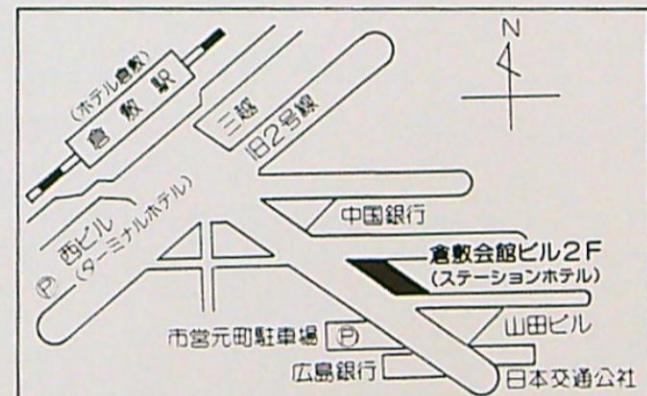
代表取締役 渡辺 昭二

〒712 倉敷市連島町矢柄5998-9
電話 (0864) 44-4803番
FAX (0864) 46-2670番

中西矯正歯科

NAKANISHI ORTHODONTIC OFFICE

院長 中西秀男



〒710 岡山県倉敷市阿知2-8-1 倉敷会館ビル2F
(ステーションホテル)
☎(0864)22-4410

プレセア

1500 Ct.I
Limited (5F) 新登場!



(車両本体価格 139.00万円)
付属品価格………8.31万円 → 特別限定価格 (エアコン
カセットステレオ付) 129.8 万円

付属品内容

- フロアカーペット
- ルーフバイザー
- マッドガード
- プレート枠



■お客様相談窓口

お取次時間/平日9:00~17:00

0120-2332-47

ニッサン サニーへ電話 シナ

※消費税及びその他の税金・保険料・登録等に伴う諸費用は
別途申し受けます。

日産サニー岡山

本社/岡山市門田屋敷5-1-20 ☎(0862)72-1121代



中国二期会
OPERA